

# その他の事業

(一部抜粋してご紹介 H30.12月末)

## ●介護予防教室の開催

フォレスト	16回
阪奈中央	13回
東生駒	3回
社会福祉協議会	5回
梅寿荘	7回
メディカル	18回



## ●未返送者の実態把握事業 (H30.12月末)

H30実績：元気度チェック郵送者9,914人  
未返送者1,193人  
未返送者実態把握事業対象者：217人  
実態把握人数：115人

(未返送者の多くにセルフネグレクトや認知症等ハイリスク者が多く存在)

## ●物忘れ相談プログラムの活用

各地域包括支援センターに認知症簡易判定機器(タブレット)を貸与。訪問や介護予防教室、イベント時に活用。認知症の早期発見に役立っている。



## ●RUN TOMO-RROW (ラン伴)



市役所ロビーに当日のみのミニカフェ

認知症の人や家族・支援者等が、タスキをつなぎながら、北海道から沖縄まで全国を縦断するプロジェクト。今年は市役所玄関前からスタート。H30.10.7)

## ●徘徊高齢者模擬訓練



自治会、地域包括支援センター、介護事業所、認知症地域支援推進員、市、警察、ボランティアと協働して実施(H30.10.28ひかりが丘自治会、H30.11.25俵口町自治会にて開催済み。今後は、あすか野、北小平尾町、小明町で開催予定。)

# ● いきいき百歳体操1,000人 交流会の報告

平成30年11月10日（土）開催。地域包括支援センターを始め、市内居宅介護支援事業所・社会福祉法人・医療福祉法人等の支援を受けながら、市民ボランティアと共に運営。

小地域での支え合いを目指して、週に1回の通いの場として【いきいき100歳体操】の活動を推進しています。

参加者の約2割程度に要支援認定者が含まれるが、多くの方の協力を得て、1,000人が参加する交流会が叶いました。当日の午前は、いきいき百歳体操1000人交流会を、午後からは「看取り」をテーマに市民フォーラム&パネルディスカッションが開かれました。

